

～地域の宝を未来へつなぐ～

“未来に残したい店” 市民アンケートの実施

古賀市には、地域の人に長く愛されてきたお店や、代々受け継がれてきた味、技術があります。しかし、近年は後継者不足などを理由に閉店するお店が増えています。そこで、“未来に残したい店” 市民アンケートを実施します。「この店の味を残したい」「地域にとって大切な場所だと思う」「これからも続いてほしい」など皆さんの声を募集します。

アンケートでいただいたお店の情報をもとに、後継者不足問題の解決に向けた取組を進めていきます。

■実施日時

令和8年6月20日(土)～

■目的やキャッチフレーズ、アピールポイントなど

本事業の最大の目的は、後継者不足という課題を「一事業者だけの経営問題」と捉えるのではなく、「地域社会全体の重要な課題」として住民の皆様にも広く認識していただくことにあります。地域に根差した店舗は、単に経済活動の場であるだけでなく、住民同士の交流を生み、街の賑わいと安心感という「地域の共有財産」を育む役割を担っています。後継者不在による廃業は、そうした地域のコミュニティの核を失うことに他なりません。本市は、この危機的状況を食い止めるため、事業承継を地域社会全体の活力を維持する最重要課題と位置づけ、本事業を開始します。

■実施内容

古賀市民に限らず、周辺地域にお住まいの人や事業者を対象に、QRコードからアンケートを実施。回答者が未来に残したい古賀市内のお店の名前、回答者の年代、住所、残したい古賀市内のお店の魅力を教えていただきます。

■主催（共催）などがあれば記入

主催：古賀市

連携機関：古賀市商工会、福岡県事業承継・引継ぎ支援センター

【問い合わせ先】

古賀市役所 商工政策課商業観光係

担当：松永・久具

電話：092－942－1176